

平成 28 年 8 月 2 日

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中 富 一 郎
(4 5 7 1 東 証 マ ザ ー ズ)
問合せ先 CFO兼社長室長 松山 哲人
電 話 番 号 0 3 - 3 2 4 1 - 0 5 5 3

平成 28 年度戦略的基盤技術高度化支援事業 (サポイン事業) の採択について

平成28年7月28日付にて、当社の次世代型プラットフォーム技術である核酸医薬のデリバリーに適用可能なキャリア技術「NanoFect[®]」が、経済産業省による「ものづくり基盤技術の高度化」を支援するサポイン事業*に採択され、共同研究等の関係機関の同意を得て、8月1日の期限までの最終的な書類の提出を持って決定いたしました。全国から287件の提案があり、全国採択審査委員会にて厳正に審査が行われた結果、114件の事業計画が採択されました。

この事業は、初年度は4,500万円を上限として、そして2年度目は初年度の2/3額を、さらに3年度目は初年度の半額をそれぞれ上限として、平成28年度から30年度までの研究開発に要する費用を補助するものです。これにより3年間で最大9,750万円の補助金を受領することが可能になりました。

既報の通り当社は、中外製薬株式会社とActive型NanoFect[®]を応用し、siRNA医薬品（核酸医薬品）に関するファーストインクラスの医薬品を創製することを目指した共同研究も推進しており、NanoFect[®]による事業独占性を担保する知財網も着実に整備を進めています。サポイン事業の支援を受け、NanoFect[®]のさらなる性能飛躍と実用化に向けた「ものづくり技術」の進化をさらに促進して参ります。

尚、本件による平成 29 年 3 月期の業績への影響は軽微ですが、新しい医薬品の可能性を追求する共同研究など積極的な活動を推進し、見通しに変化が生じた場合には速やかに開示いたします。

=====

*サポイン事業：サポーティングインダストリー事業（ものづくり基盤技術）

「中小企業のものづくり基盤技術の高度化に関する法律」に基づく支援策の一環として、同法により「研究開発等計画」の認定を受けた中小企業者が産学官等の連携の下、ものづくり基盤技術の高度化に資する研究開発、試作品開発等並びに販路開拓への取組を促進することを目的とし、中小企業・小規模事業者が大学・公設試等の研究機関と連携して実施する、製品化につながる可能性の高い取組を一貫して支援するものです。

関東経済産業局報道発表資料：

http://www.kanto.meti.go.jp/annai/hodo/data/20160728sapoin_saitaku.pdf

以上